

山形県神室少年自然の家 活用プランのご案内 ◆中学生・高校生向け◆

宿泊体験学習

- 主なねらい
- 初発指導
 - 集団生活の向上
 - 仲間づくり
 - 人間関係づくり 等

◆1泊2日のプラン◆

（例：H27年度F中 7月上旬実施）

目的：「自然体験」を通じた「集団生活の向上」、「よりよい人間関係づくり」など。

		主な活動
1日目	午前	スクールバス入所→弁当受取→三滝トレッキング出発
	午後	三滝トレッキングから到着→野外炊飯
	夜	入浴→神室ドミノ2015→タベのつどい→館内泊
2日目	午前	館内食→塩根川でボート遊び、ダイビング→弁当
	午後	帰所→別れのつどい→帰校



◆2泊3日のプラン◆

（例：H27年度M中 9月上旬実施）

目的：野外体験活動を通じた学級・学年集団づくり、学年集団の様子の再確認と今後の方針立て

		主な活動
1日目	午前	入所ウォーキング※新庄市内より→途中、真室川小で昼食
	午後	入所ウォーキング→入所式→テント設営→野外炊飯
	夜	神室ドミノ2015→係会・班会議→テント泊
2日目	午前	起床→野外炊飯→三滝トレッキング→弁当
	午後	三滝トレッキング→テント撤収→館内食
	夜	キャンプファイヤー→入浴→班会・係会→館内泊
3日目	午前	起床→朝のつどい→館内食→仲間づくり→退所式→帰校



- ※ 所バス対応可能な場合もあります。要相談。
- ※ 企画立案・運営を「学校」と「神室少年自然の家」が連携する「プログラム開発校」になってくださると所バスでの送迎が可能になります。
- ※ 仲間づくりゲームやワークショップなどのファシリテートも承ります。要相談。



学習合宿・通学合宿

- 主なねらい
- 学習習慣の定着
 - 学力向上
 - 学習する集団づくり

◆学習合宿を行いながらの通学合宿のプラン◆

目的：共同生活を行いながら、学習の仕方を定着させるとともに学力の向上を図る。

	主な活動
1日目 夕方	入所→館内食→学習→入浴→学習→就寝
2日目	起床・朝学習→館内食→所バス登校→学校→所バスで帰所→館内食→学習→入浴→学習→就寝
3日目	起床・朝学習→館内食→退所式→所バス登校

※高校での利用もありました。

生徒会等リーダー研修

- 主なねらい
- リーダーの育成
 - 各活動計画立案
 - リーダー同士の連携 など

◆1泊2日のリーダー育成プラン◆長期休暇中などを利用した

目的：共同生活を行いながら、リーダーとしての資質の向上を図る。

	主な活動
1日目 午前	所バスで入所→仲間づくりゲーム→館内食
1日目 午後	研修会 ・リーダーとしての資質向上に関わること ・活動計画立案 館内食
1日目 夜	研修会 ・計画案を見つめて討論会→入浴→就寝
2日目	起床館内ボランティア→館内食→研修→ふりかえり→館内食→退所式→所バスで退所

部活動合宿

- 主なねらい
- チーム力の向上
 - 戦略・戦術について

◆部活動合宿の宿舎としての利用◆

目的：共同生活を行いながら、チーム力の向上を図る。

- ・吹奏楽部の演奏練習の場として
- ・運動部の合宿の宿舎として、夜は、ミーティングやチームワークの確認のためのゲームなど。
- ・仲間づくりに神室のエクササイズを利用ください。



中高生活用のためのQ&A

Q. 1泊2日でも十分な達成感がありますか？

「1泊2日だと時間の余裕が…」、「活動と時間に追われるのでは…？」とは思わずに、ちょっと内容的にハードと思えるものを両日入れ、「活動時間を意識して行動をしよう」といった視点を与えることで時間に対する意識や規範意識、リーダーシップなども自然と身につきます。

短い時間だからこそ、難易度の高いプログラムの組み合わせがより効果的で、達成感や満足感を生み出します。

◆具体的な時間の有効活用例◆

「神室にきたからテント泊…」というイメージもありますが、1泊2日の場合は、テント立て・撤収時間を割くよりは、館内泊やピバークをして活動時間をより多くとることをお勧めします。

Q. 小学校の時も神室を利用しているので、他の少年自然の家を使った方が学習効果は高いのでは？

小学校でも三滝トレッキングを経験し、中学校でまた7kmのトレッキングコースに挑戦する学校があります。

小学校の時は、「自分が達成できた」という感想が多いようですが、中学1年生では、「みんなで達成できた。」に感想も変わるようです。同じコースで同じ活動をして、年齢や仲間が違うということで学習効果も違うものになります。

また、5年生の時に使ったことのある施設なので、施設の使用についての指導等も比較的少なく済み、実際の活動にかける時間を多くとることができます。

最上地区にある施設なので、活動に対する支援・アドバイスが実態に合わせて行いやすくなります。

Q. 中学校での体験活動はどのようなもので、何泊がよいでしょうか？

冬季をのぞいては、三滝トレッキング(7km)を勧めています。工夫をすれば、朝陽を見ながら神室～安楽城～秋山～川ノ内～神室をいった眺ロングハイク等も達成感のあるものになります。また、スクールバスでの移動が可能であれば、男甕山登山も可能です。登山としては、神室連峰である杓蔵山、神室山などへの挑戦も達成感のあるものになります。※要相談。

宿泊形態は、日数が少なければ、館内泊やピバーク。2泊であれば、1泊はテント泊にすることを勧めます。

食事については、2回以上野外炊飯をするのが理想ですが、1泊2日であれば、館内食と活動場面に合わせた弁当を利用することを勧めています。

泊数は多ければ多いほど、内容も学習効果も充実しますが、最近の教育課程の編成から考えると2泊3日であれば、充実したプログラムを組むことができます。

川遊びのすすめ

神室少年自然の家では夏場(6月末から9月上旬)まで、塩根川や小又川での「川遊び体験」を利用団体にお勧めしています。特に、塩根川ではボートに乗り、上流まで漕ぎ進みます。3mや5mの高さからのダイビングや泡の滝下流での激流ボディラフティングはスリル満点で、他では中々できない体験です。

中学生だからこそ、味わってもらいたい体験です。

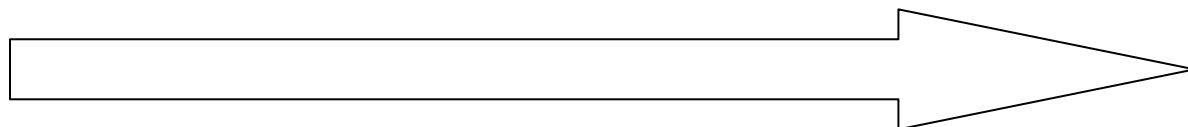
プログラム開発校のすすめ

プログラム開発校として一緒にプログラム作りから「学校」と「神室少年自然の家」とが手を取り合うことで、学習効果の高い内容を計画することができます。

利用面でも所バスの活用や全面的なバックアップ体制など、活動に重点を置くことができます。

【参考資料】

中高生のための神室少年自然の家の効果的活用について



4月～5月
【中1、高1】
・初発指導
・集団・組織作り
・基本的生活習慣の定着

5月～9月
【中1】
・自然体験による人間関係づくり
・集団生活の向上
・集団としての課題解決能力の育成
・クラス合唱など文化祭に向けた取り組み

10月～11月
【中1・中3】
（修学旅行の裏番組として）
・集団生活の向上
・集団の状態チェック
・進路達成のための学習会など

11月～2月
【学級・部活…】
・通学合宿
・部活動での集団づくり

通年
【部活動】・強化合宿の宿舎として ・チーム作り
【学級・学年】・人間関係構築やクラス機能の向上を目指した「通学合宿」
・学習習慣の定着と学力向上を目指した「学習合宿」

長期休業（夏休み）
・修学旅行等に向けたリーダー研修
・生徒会役員改選などに向けたリーダー研修
・学年の自治機能アップに向けた学年リーダー研修

長期休業（春休み）
・次年度の生徒会活動のためのリーダー研修
・学年の自治機能アップに向けた学年リーダー研修